



米本隆記 議員

問

恵みの里公社も3年がたち、平成22年度は事業の見直しが予定されている。農家は農産物、加工品に至るまでこの地で取れた物を広く活用し、県内をはじめ各地の消費者に喜んでもらえる物を作って公社に出荷している。

恵みの里構想でもあるように物販の中心になるのは

大山ブランドの販売は 付加価値向上に努める

町長

恵みの里公社である。販売に努力し農家所得を向上させるのが、町で補助する公社の役割と考える。

大山ブランド品の販売促進はいかにするのか、農産物処理加工施設では、大山ブランドとして何を加工するつもりか。

理事長である町長の考えは、

答 森田町長

人員体制や集荷体制の整備を進め、今年度以上に事業推進に取り組む。

公社は、道の駅やみくりや市の直売所のほか、米子市内や岡山市内のスーパーに生鮮野菜を中心とした物産を出荷して好評を得ているが、出荷量が少なく消費者の要望に応えきれない。

今年度は、こだわりの生産体制作りや品質向上活動を通じた付加価値向上を図っていききたい。

農産物処理加工施設は当面加工技術の向上や従業員の習熟と経営基盤を確立するために、カレー・コロッケなどの受託商品の生産が中心となる。

こだわりの逸品塾の継続や、独自研究を行い、本町の農畜産物を生かした製品づくりに取り組んでいく。



大山ブランドを求めて(道の駅)



野口昌作 議員

問

本町の交通事故件数は、平成20年度53件、21年度41件発生している。交通事故死者数は、20年度2人、21年度7人となっている。

本町では交通安全対策として、交通安全指導員体制が確立されている。交通安全組織として、八

交通安全組織の強化を

町長 対策協議会を結成する

答 森田町長

多数の交通事故や死亡事故が発生し、1月21日に緊急の交通安全対策会議を召集した。

会議では、関係機関と住民がひとつになり、組織を作るべきだと意見が出た。

そして、3月19日に、八橋警察署・交通安全協会・母の会・安全運行管理者協議会・交通安全指導員・老人クラブ・区長会等で「大山町交通安全対策協議会」を結成する。

また、県では毎月1日と15日を「交通安全にみんなを取り組む日」と定めている。対策協議会では、家庭・地域・事業所で「交通安全旗」を掲げてもらい、交通安全の意識を高めるきっかけを作りたい。



交通量が多い9号線

名和地区の拠点保育所はよく検討して結論を

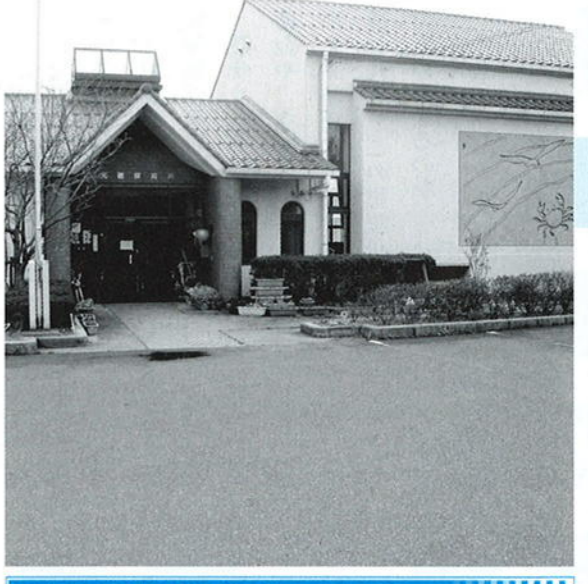
教育委員長

問

保育所再編について意見を聞く会が先日各地区で開催された。

保育所再編検討委員会の協議結果では大山・中山地区とも高規格道路のインターに近い所が候補地となっている。

しかし、名和地区では、名和小学校付近か庄内小学校の跡地の2通りの案になっている。将来を考えれば、サブ保育所の存続が見通せ



再編が検討されている保育所

答 伊澤教育委員長

意見を聞く会では、町有地の有効利用や工事期間等を考えると庄内小跡地に、保小・中連携の進めやすさや将来の交通アクセスの面を

答 森田町長

教育委員会で精力的に協議してもらっている。町民から「保育所をここに造ってよかった」と言ってもらえるよう検討・協議していく。

山香荘に 大山芝の活用を 町長 サッカー場は人工芝

問

本町は、良質な芝の産地である。

①町長は施政方針で、山香荘リニューアル構想を「交流人口創出・地域活性化策」として検討する」と述べた。

リニューアルは、人工芝のサッカー場を計画しているが、人工芝は選手寿命を短くすると聞く。認識は。

②リニューアルには、近隣の芝畑への洋芝混入の危険性から、自然芝の使用は考えていないと思う。

しかし、管理が省力化できる鳥取生まれの「グリーンバードJ」という野芝が

答 森田町長

①現在開発されている人工芝は日本サッカー協会の定める基準で公認されている。開発当初と比べ、選手の安全を考えた基準となっており、心配していない。

答 森田町長

②山香荘では近隣の野芝等への影響から、洋芝は使用できない。「グリーンバードJ」は、管理が省力化できる鳥取生まれの「グリーンバードJ」という野芝が

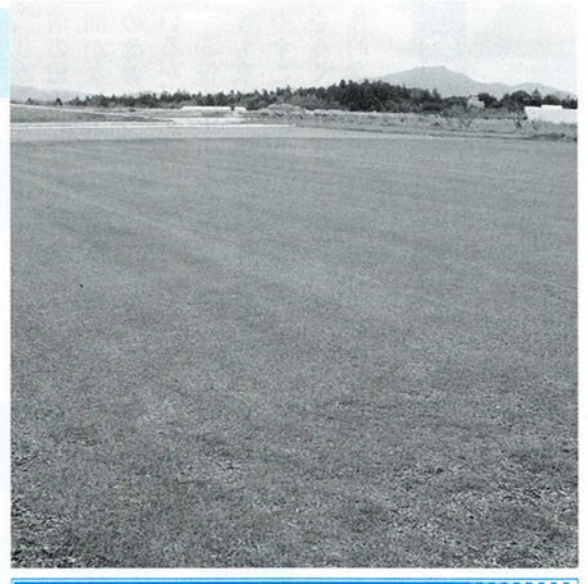
答 伊澤教育委員長

③2年前の大山小の芝生化は、保護者・児童・教職員で行い、住民の管理で現在に至っている。

本町が芝の産地であることも考慮し、管理体制等も検討したい。

新設される拠点保育所で取り組みができればと考えている。

このほか、農地団体等の体制と景観形成の質問をした。



特産の大山芝





大森正治 議員

問

新設道路として、町道中山インター線の建設計画が、平成22年度予算に提案された。これは22年度から25年度まで、総事業費4億円、6割が国からの補助事業である。

しかし、次の理由で、この道路は不要不急と考える。○国道9号線と結ぶ既存の道路が3、4本あり車で1分半、3分で通じているので、新設道路ができてもし便性はそれほど変わらない。

町道中山インター線は中止を町長 計画通り実施する

○既存の道路は幅員が十分あり、歩道も設置され、安全性が確保されている。○この道路新設は町民の要望にもとづいていない。○財政難の折、このような道路に巨費を投ずるのは、町民感情として認められない。

答 森田町長

①国道9号に向け道路を延伸し、分かりやすく利用性の高い道路として整備する。②旧町時代から必要性が強く出され、新町まちづくりプランにも組み込まれた住民の思いの強い道路計画だ。



曲松の9号線にアクセス予定

③道路新設は何にもとづいて計画されるのか。④これよりも優先して改良を要する道路があるのではないか。



大森正治 議員

問

新設道路として、町道中山インター線の建設計画が、平成22年度予算に提案された。これは22年度から25年度まで、総事業費4億円、6割が国からの補助事業である。

しかし、次の理由で、この道路は不要不急と考える。○国道9号線と結ぶ既存の道路が3、4本あり車で1分半、3分で通じているので、新設道路ができてもし便性はそれほど変わらない。

町道中山インター線は中止を町長 計画通り実施する

○既存の道路は幅員が十分あり、歩道も設置され、安全性が確保されている。○この道路新設は町民の要望にもとづいていない。○財政難の折、このような道路に巨費を投ずるのは、町民感情として認められない。

答 森田町長

①国道9号に向け道路を延伸し、分かりやすく利用性の高い道路として整備する。②旧町時代から必要性が強く出され、新町まちづくりプランにも組み込まれた住民の思いの強い道路計画だ。



西山富三郎 議員

問

①法の内容をどう生かしているか。②人権啓発と業務のあり方は。③町民との課題は。④課題と発信は。

生かされているか 町長 人権啓発推進法 人権総合計画を策定している

するために、学校、家庭、地域、職場など様々な場所で教育・啓発の推進を図るべきもの。5条には、地方公共団体の責務があり、人権啓発総合計画を策定している。②町民に問題提起と持続的な学習を行うことである。業務のあり方は人権の視点に立脚して推進すべきであり、各職場における人権研修の

答 伊澤教育委員長

学校教育の柱としている。さまざまな場面で人権尊重の実践を行っており、子どもたちが大人社会を少しずつ変えていくと確信している。



なかよく遊ぶ小学生

よりよい保育行政を再編は意見を聞きながら

教育委員長

中山地区だけが拠点保育所1園のみである。これに対して、中山地区の再編について意見を聞く会では反対意見が多く出された。いま、保育の原点に立ち返って、施設・設備の整備人的な環境の改善を図る必要がある。

答 伊澤教育委員長

①緊急対応を必要とする保育所もあるので、保護者・



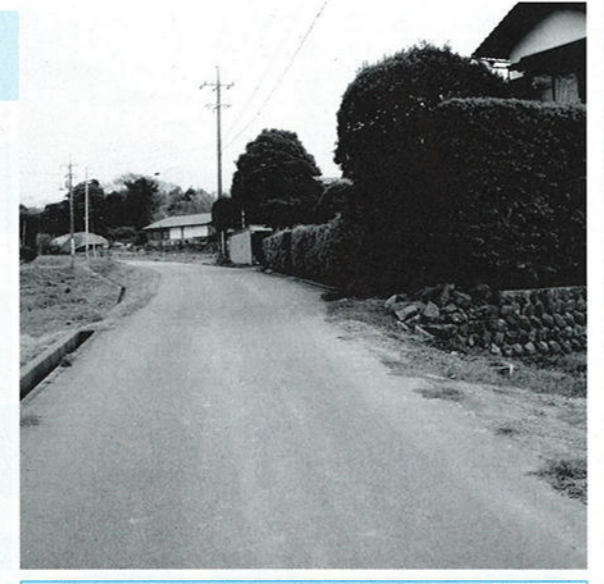
子どもにより良い保育を

③検討会の意見だけでなく、広く保護者や保育士の要望も取り入れ、みんなに喜ばれる拠点保育所をつくるべきではないか。④サブ保育所と拠点保育所の施設・設備面で格差が開かないよう、サブ保育所の改善についてどう考えているか。⑤保育士の人的な環境改善も重要。正規職員数を増やすことによってその割合を高くすべきと考える。具体的計画は。⑥昨年は拠点保育所に統合することも視野に入れ、施設整備は保育に支障のない範囲にとどめる。

まちづくりの柱は

町長 住民と行政が共に汗を流す

まちづくりの柱は、1つには人づくり、2つには基盤づくりが大きな柱だと思う。



子どもたちの姿が見られない

答 伊澤教育委員長

③平成18年度から教育委員会が所管している。保育所は、本来、就労支援の施設だが、本町は人として生きていく基盤となる基本的な生活習慣づくり、仲間づくり、就学前教育の場として位置づけ、家庭との連携を密にしている。本町独自に「幼児教育プログラム」を作成し、統一的な目標、保育内容に創意工夫をこらしながら保育に当たっている。

答 森田町長

①増大、多様化する地域課題を解決していくことは、町民と行政がパートナーシ

ップに基づいて協働していることが求められている。住民自治組織の活性化に向けた取り組みは、その1つとして重要なことと考える。「住民が主役」との理念で町政を進める。②目標に向かって、住民と行政が両輪となり協働し前進しなければならぬ。集落の健康診断は、現状を認識し、課題の解決をしていくものである。これからの自治は、行政と住民が共に汗を流すこと。その基盤づくりを集落の健康診断という形で進めている。





岩井美保子議員

問

福祉タクシー事業は登録者278人で、平成21年の12月の利用者は、のべ人数で142人である。利用者には喜んでいてるが一方で見直しを望む人もいます。福祉タクシー事業は高齢者のみの世帯等で一般の交

答

森田町長

福祉タクシー事業は高齢者のみの世帯等で一般の交通機関の利用が困難・障害者手帳を持つ人等を対象としている。家から目的地までのタクシー代の2/3を、利用回数1回を限度として負担している。医療機関以外は町内の部分のみとしている。昨年9月までは、「月2回を限度」としていたが、10月以降は医療機関が目的の場合について「週1回」「実質的には月4回ないし5回」へと回数を増やし、利用者の便宜を図ってきた。利用する人の中には、1週のうち複数回、利用したい場合もあると思う。ある程度定期的な通院を補助の対象として手厚くする必要性があることに配慮し、週1回に定めたものである。

福祉タクシー

香託の内容は

町長

総合的な観点から調整

利用回数	該当者数	割合
1	66人	46.5%
2	36人	25.4%
3	21人	14.8%
4	13人	9.2%
5	6人	4.2%
合計	142人	100.0%

福祉タクシー実績表(平成21年12月)



吉原美智恵議員

問

合併して5年が経過するが、町内の3中学校では、別々に国際交流活動が行われている。大山中、名和中はそれぞれ韓国の中学校、中山中はアメリカのミドルスクールと相互に訪問し交流を重ね

中学校の国際交流は

教育委員

学校単位に限定しない

答

伊澤教育委員長

これまでの関係者の長年の努力や成果を十分にふまえ、中学校の交流事業を整理し、訪問、受け入れを町内全中学校へ広げていこうと考えている。若いうちに異文化に触れることは、大切なことだと思いが、学校ごとの交流は、今後どのようにする考えか



アメリカのミドルスクールとの交流

具体的には、名和中学校は、交流を取り巻く環境が大きく変化したことを受けて、定期的な訪問交流は中止し、姉妹校としての新しい形の交流を検討している。大山中、中山中は、派遣生徒の募集を町内全中学校へ広げ、アメリカ版の交流事業と、韓国版の交流事業2本に整理していこうと考えている。

恵みの里公社 会員の士気が低下

町長 反省し精力的に取り組む



本稼動を待つ農産物処理加工施設

問

「大山恵みの里公社」会員の士気が低下している。士気高揚のためどのような行政指導をしたか。

答

森田町長

組織や運営形態の変更に

伴って、一部の会員にとまどいが生じたことはあると思う。会員の自主的、意欲的な取り組みが重要なことであると認識している。きめ細かな対応が必要であると理解し、スーパーの視察、生産者部会の組織化などに取り組んできた。人的体制等の制約もあり、必ずしも十分な対応ができていなかったと感じている。平成22年度に向けて現在の反省をふまえ課題を把握し、精力的な取り組みをする。

危機管理は十分か

町長 各課の連携を強化する



大山支所に役場分団を新設

問

町長の施政方針の中で、安心・安全な町政を進める決意を述べているが、危機意識の不足を感じている。最近、民家火災や不審者による事件等、安全、安心が揺らぐことが起きている。町民と情報を共有して、事後対策を考えることが大切ではないか。

また、町の財政運営についても大きな危機が迫っていると思う。

答

森田町長

国では、地域主権という言葉が使われ、「地域の住民一人ひとりが主体的に行動し、その行動と選択に責任を負う」といった、自己責任の財政支援に変化させようとしている。このような状況の中、課長の知恵を集める戦略室があれば、多方面からの検討や、少ない費用で効果的な事業を、早く実行していくことが可能になるのではないかと。戦略室ということも一つの考えではあるが、連携を





近藤大介 議員

問

平成21年度の出生数は、100人を切り、4月からは過疎地域の指定を受けることになった。

①指定をどのように決め、今後のまちづくりをどう進める考えか。

答

森田町長

促進等を総合的、戦略的に担当する「定住対策室」を設けるべきではないか。③合併後の財政措置が切れる10年後の財政事情をどのように想定しているか。

町長

過疎地域指定のまちづくりは集落の活性化から

響が出てくる。まずは集落に軸足を置いたまちづくりに取り組む。並行して、まちづくり推進員による、各旧校区単位でのまちづくりに取り組みたいと考えている。



子どもを増やすためには？

答

森田町長

①人口が減少すれば、町全体の活性化にも大きな影響が出てくる。②当面は担当する部署間の連携を密にしていきたい。③普通交付税の優遇措置は平成27度から5年間で段階的に縮減される。優遇措置がなくなると、普通交付税額は8〜9億円の減少が見込まれる。本町は交付税依存率が約50%と高く、交付税の大幅な減少は、財政運営に大きな影響を与える。今後も厳しい財政運営が続くものと見すえ、健全で安定的な財政基盤を確立していきたい。



足立敏雄 議員

問

光ファイバー事業は導入時、放送・通信だけでなく、福祉などのサービスを進めていくということであった。

①当初計画の新しいサービスの取り組みは。

②中海テレビとの契約が、あと2年位で更新の時期を迎える。契約時、議会は通信をNTT、放送を中海テ

光ファイバーを生かしているか

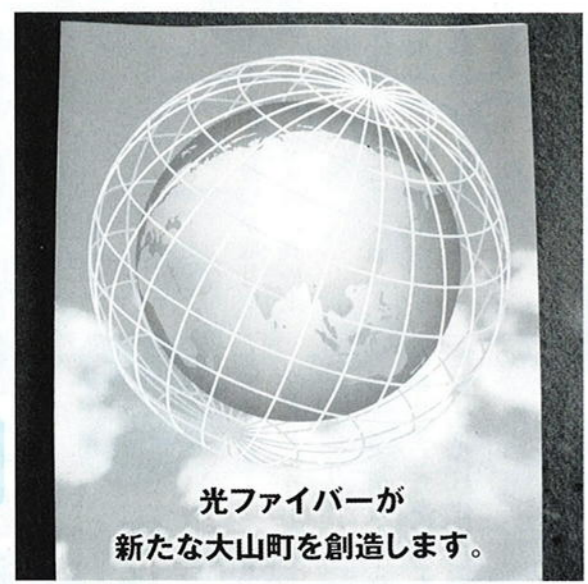
町長

サービスを研究する

答

森田町長

レビにという答申を町長に提示したが、現在の形になった。今後の契約方針は。③中海テレビの技術を利用して、福祉サービス等が実現できないか。また、情報通信事業特別会計への一般会計の繰出金が、財政負担の一因でもあり、引き続き、経費削減に努める。新たなサービスは検討を続ける。



光ファイバーが新たな大山町を創造します。

可能性を秘めた光ファイバー

①当初は、福祉サービスや町内無料電話の計画があった。②中海テレビ放送とのIRU契約は、貸付期間が平成24年3月31日まで。なお、10年間は双方が合意した場合を除き、契約を解除できない。平成29年3月31日までは、中海テレビのサービスを受ける。その後、NTTなどの提案を受け、サービス提供事業者を定めていく。③財政負担にならないサービスであれば、有意義なこと。よく研究し、慎重に検討していく。

住民自治の取り組みは

町長 集落を中心としたまちづくり



集落の健康診断

問

少子高齢化により、単独では従来の自治会活動ができない集落が出てきている。地方分権が進められる中、地域のことは地域で主体的に決定できるまちづくりが求められている。

そして、既存の集落、自治会で低下しているコミュニケーション機能を補完していく仕組みとして、地域自治組織の取り組みが必要と考える。

答

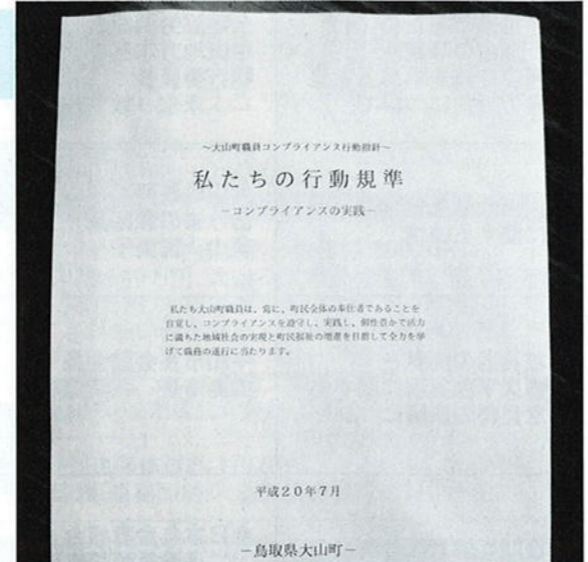
森田町長

①地域自治組織の取り組みについて、どのように考えているか。今はその土台を進めていく。その中で、自治組織もできていくものと考えている。②168集落の「集落の健康診断」はいつまでに終了する予定か。③「健康診断」とまちづくり推進員の取り組みをどう整理し、事業を進めていく考えか。④集落での取り組みは、区長・自治会長が中心となり、集落で解決することは集落で話し合いをして取り組んでもらう。⑤地域自治組織ありきというのではない。集落に軸足を置いたまちづくりを

ゴミ袋代金紛失事件

その後は

町長 職員の意識を改革する



職員の行動規準

問

本町にとって、不名誉な出来事である。事件が起きた一つの原因は、合併後の職場事情の変化により、職員のモチベーションが低下したこと等と考える。

町民から、2〜3年前から庁舎の雰囲気暗い、役場に行っても、よそよそしいと聞く。①今後どう考え、対処するか。②守秘義務の認識は。③職員のやる気向上の取

答

森田町長

①一番の原因は、職員としての危機管理意識の低下、利己主義的な考え方。現在、司法にまかせており、解明した時点で次の処分を考える。公表後、再発防止及び信頼回復の対策委員会でのことを決めた。②職員意識改革から始め、部下に伝えていく。また、やりがいを生んでいく。③職員のやる気には上司の影響が多大。管理職の意識改革から始め、部下に伝えていく。また、やりがいを生んでいく。



# 2月臨時議会 適正か？ パソコンの入札に質疑が集中！

**問** 【近藤議員】4社指名で1社入札が問題。落札価格は、ほぼ予定価格。公正な入札か。

**答** 【田中総務課長】設計額は数社の見積りによる。偏った業者が落札するような方法でない。

**問** 【杉谷議員】2社が辞退、1社が失格、具体的内容とパソコン台数は。

**答** 【森田町長】林原学校教育課長が教育用が43台、サーバー用が2台、計45台。

2月臨時議会が2月16日に開会しました。この臨時議会には、工事請負契約の締結1件、物品購入契約の締結2件、平成21年度一般会計補正予算と水道事業会計の補正予算が町長から提案され、賛成多数で原案のとおり可決しました。

**問** 【西尾議員】町民目線で考えているか。

**答** 【森田町長】内容は部署で提示する。指名審査で、環境整備等、適切な業者を選定し、当日のそむ。今後は、事態を検証し対応する。

**問** 【森田町長】2社は、辞退の申し出。失格1社は、時刻になっても来なかった。結果的に1社入札。

**答** 【諸遊議員】辞退されたのはいつか。落札率は。

物品購入契約の締結では、名和と名城活性化・きめ細かな臨時交付金」の配分決定に伴い、公共施設の修繕工事、町道の改良工事等に総額3億519万円を予算化しました。

**問** 【米本議員】業者選定に問題は。1回で金額決定するのは。

**答** 【田中総務課長】業者指名は指名審査委員会決定。不公平な指名はない。入札条件に入札回数制限は設けてない。

品名	札者	入札		
		決定順位	第1回	第2回
名和中学校校務用およびPC教室用パソコン等	2864-16	1	18,700,000	
	328		辞退	
	5-22		辞退	
	株)米子営業所		失格	
	1-7			
	電機米子営業所			

これが正常な入札か？

**問** 【足立議員】入札をやり直す等取り組むは。

**答** 【田中総務課長】入札制度で、執行を途中で止めることはできない。辞退した業者にはペナルティーも課さない。

**問** 【鹿島議員】問題は、1社であるが辞退した点。1社の指名競争入札はあり得ない。

**答** 【田中総務課長】1社入札は工事等でもある。多くの業者が十分参入できる。

**問** 【竹口議員】リースではないので専門技術は問われにくい。町内業者でも納入できるのでは。

**答** 【田中総務課長】指名審査委員会判断している。

2月臨時議会にて「地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業」を予算化しました。(下記は主なもの)

事業名	事業費	事業内容
庁舎等修繕事業	5045万円	本庁エレベータ修繕工事 1785万円、中山支所外壁修繕 600万円 本庁舎出入口自動扉取替工事 544万円、大山口車庫屋根塗装工事 546万円 水道課分庁舎等修繕工事 500万円、水防倉庫等修繕工事 500万円 庁舎等の修繕料 245万円、ふれあい倶楽部遊具修繕料 100万円など
農産物処理加工施設整備事業	1806万円	地盤改良工事 748万円、隣地境界フェンス設置工事 473万円 加工施設用倉庫新設工事 350万円、測量設計業務 236万円
道路修繕事業	5884万円	町道維持補修工事 5495万円、道路修繕料 375万円 用地取得 14万円(町道12路線、道路照明灯、道路安全施設修繕を予定)
道路改良事業	3545万円	町道改良工事 3000万円、測量等委託料 330万円 立木等補償金 120万円、用地取得 95万円(町道7路線を予定)
大山総合体育館修繕事業	4571万円	大山総合体育館屋根葺き替え工事 4200万円 大山総合体育館防水修繕工事 371万円



旧大山町役場の敷地

この事業は、若者の定住と遊休町有地の有効活用をめざし、宅地として分譲するものである。

①平成22年4月に工事を発注し、7月に完成を見込んでいる。分譲は、工事の完成を待たず、できるだけ早く開始する。

②新聞の折り込みチラシ、現地見学会、大山チャンネル、広報だいでんなどで宣伝を行う予定。

そのほか、町ホームページでの全国発信や、ハウスメーカーへの定期的な情報提供も行う予定である。

③大山町自治会には、説明会を行ってきている。今後の説明会は、設計が完了した時点で行う予定にしている。

**問** 旧大山町役場が取り壊され、敷地内は真砂土で整地してある。

平成22年度には13区画(1区画50〜60坪)で宅地造成事業が予定されている。

①いつから、販売を予定しているか。

②どういう販売努力をしていくつもりか。

③地元自治会と十分打ち合わせをしたか。また、今後打ち合わせをしていくのか。

**町長** 旧大山町役場敷地の今後は宅地にして販売する

**答** 森田町長

## みなさんからの陳情はこうなりました

3月定例会で審査した陳情は、次のとおりです。

陳情の件名	陳情者等	委員会の意見	付託委員会名	審査結果
安心・安全な公共事業を推進するため、国土交通省の事務所・出張所の存続を求める意見書の採択について	国土交通省 全建設労働組合 中国地方本部 執行委員長 末永 敦 外1人	事務所、出張所の削減は災害、緊急時の対応に遅れが生じ国の責任が問われる。また、公共事業の減少も予想される。全会一致で採択と決した。	経済建設常任委員会	採択 賛成者16人 (意見書提出)
大山町営墓地建設に関する陳情	大山町飯戸 あけまの森区長 須山 富美子	墓地の需要は多様化しつつあり、墓地の建設は、町民のみならず、町外からも需要が見込める。全会一致で採択と決した。	総務常任委員会	採択 賛成者16人
核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議について	平和市長会議会長 広島市長 秋葉忠利 外1人	唯一の被爆国として、核兵器のない平和な世界の実現に向けた取り組みを続けなければならない。全会一致で採択と決した。	総務常任委員会	採択 賛成者16人 (意見書提出)
後期高齢者医療制度の即時廃止に関する陳情	全日本年金者組合 鳥取県西部支部 支部長 増田修治	国は、医療制度の抜本的改革と新制度の成立をめざしている。即時廃止は若い世代への負担増にもつながる。採決の結果、不採択と決した。	教育民生常任委員会	不採択 採択に賛成者1人





武田 喜憲  
(のぞみ区)

大山スキー場

私はスキーが趣味で、シーズンに10回近く滑りに行きます。以前は、大山スキー場のシーズン券を購入して毎週通っていました。最近はいろいろなスキー場へ行くようになりまして、ここ数年、大山では人工雪ゲレンデがなくなり、近年の雪不足も重なって、シーズンが2か月程の年もあり、さびしく思います。また、キッズパークやボードパークの充実、常設のタイムトライアルコースなどがあると、さらに楽しめると思います。これからも大山スキー場が、子どもから大人まで楽しめるスキー場であってほしいと願っています。



吉木 幸恵  
(明間)

私の一人言

私がこの地に嫁いで来たのは、満20歳の時、当時、車の免許がなく、へき地の苦労も多く大変でした。今は、道路もよくなり車社会にはとても優しい環境となり、大山スキー場も近く、スキーを楽しむ。今、道路もよくなり車社会にはとても優しい環境となり、大山スキー場も近く、スキーを楽しむ。今、道路もよくなり車社会にはとても優しい環境となり、大山スキー場も近く、スキーを楽しむ。



長田 直大  
(林ノ峰)

桜咲く

今年の桜は例年になく大輪でとてもきれいでした。一年の始めは元旦ですが、「春夏秋冬」の始まりは桜の開花だと思えます。私の集落には、14年前に集会所に植樹した一本桜があります。植樹して3年、やがて桜は蕾をふくらませ、ソメイヨシノの開花から三週間遅れ、ポタン桜が咲きました。翌年から「せっかくだけ花見しよいや」と話を持ち上がり、10年を迎えます。肉は大山牛、部落の畑で、旨い物を食べて肥えた「猪肉」に、「こしあぶら・こごみ・たら

あとがき

春4月、桜の花に包まれて、ピカピカの一年生は、希望にあふれ、新しい生活をスタートします。そういえば、昨年は2回目の大山町議会選挙。桜の花を見る余裕も無くあわただしく過ぎた選挙戦、新人議員としてその末席に座らせていただきました。

右も左もわからず、反省ばかりであつという間に1年が過ぎました。まだまだ学ぶことは多く、先輩議員の足元にも及びません。「初心忘れるべからず」をいましめとし全力をつくします。新人議員の多くが担当する「議会だより」は、新しい目線で議会の内容をお知らせできるように編集しています。ご意見ご感想を、お寄せください。

米本

《発行責任者》  
議長 野口 俊明

《広報委員会》

- 委員長 竹口 大紀
- 委員 大森 正治
- 委員 西山富三郎
- 委員 池田 満正
- 委員 杉谷 洋一
- 委員 米本 隆記

表紙の写真を募集します!

(写真のテーマ) 自由です  
(大きさ) A4縦で鮮明に印刷ができる大きさ  
(その他) 編集の都合上、デジタルデータのご提供をお願いいたします。

ご応募の詳細は、議会事務局に  
お問い合わせください。(TEL) 0859-54-5213

募集

大山町活性化のアイデアを  
お寄せください

募集

(題) 10字以内  
(文字数) 250~300字程度  
(明記するもの) 住所・氏名・年齢・電話番号

(はがき送付先) 〒689-3211 大山町御来屋328  
(FAX送信先) 0859-54-5214  
(電子メール) gikai@daisen.jp